※令和４年度以降入学生用

学校番号	1206

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	(学)手芸基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では組み紐や刺し子といった手芸の伝統的な方法や、UV レジンやステンシルなどの新しい技法など様々な技法を学んで、自由に創造的にデザインして製作して作る喜びや日常生活に活かす喜びを実感してもらいたいと思います。刺しゅうやミシン縫いができるようになると、作品の幅が広がっていきます。

2　学習の到達目標

家庭の生活に関わる見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行うことを通して、創造的な手芸品の製作と日常生活への活用できる資質・能力を育成することを目指す。

・手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて、体系的・系統的に理解すると共とに、関連する技術を身につけるようにする。

・手芸の製作を通して自ら学び、創造的な製作や日常生活の中の活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な組み紐や刺し子、刺しゅうなど手縫いの種類や技術を理解して、作品を完成させる技能を身につけることができる。 色彩について基礎的な知識が理解できる。 UV レジンの扱い方、染色方法、毛糸の編み方など様々な手法を理解して、作品を製作することができる。 ミシンの構造や扱い方を理解して、立体構成の作品を作成することができる。	刺しゅうや刺し子、手縫い、UV レジン、染色、編み物など様々な手法の作品を通して自らを表現することができる。 作品のデザインや色彩、構成を考えて、最も適切な手法を選び、表現することができる。	手縫いやミシン縫いの練習作品や実用性のある作品の製作について、最後まで意欲的に取り組み、完遂することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基礎的な手縫い	基礎的な手縫い 刺し子 刺しゅう	a:刺し子や刺しゅうなど基礎的な手縫いの方法を理解して、手縫いの基礎的な技術を身に付けている。 b:製作したいデザインに合わせた技法を選んで、作品を通して自由に表現できる。 c:自らの得意、不得意を発見し、技術の向上に向けて積極的に実習に取り組むことができる。	授業プリント 練習作品 手芸作品	練習作品 手芸作品	授業プリント・練習作品・手芸作品・振り返りシート
		デザインの決定 手芸作品の製作	a:　刺し子や基礎的な手縫いの方法を理解して、手縫いの技術を活かして、手芸作品をデザインして製作できる。 b:　製作したいデザインに合わせた技法を選んで、作品を通して自由に表現できる。 c:自らの得意、不得意を発見し、技術の向上に向けて積極的に実習に取り組むことができる。	授業プリント デザイン画 練習作品 手芸作品	デザイン画 授業プリント 手芸作品	授業プリント・練習作品・手芸作品・ 振り返りシート
2学期	伝統的な技法と新しい技法	色彩の基礎 組み紐製作	a:　色彩の基礎を理解したうえで、組み紐の基礎的な知識や技術を身に付けている。 b:　製作したいデザインに合わせた色彩や技法を選んで、作品を通して自由に表現できる。 c:自らの得意、不得意を発見し、技術の向上に向けて積極的に実習に取り組むことができる。	授業プリント デザイン画 練習作品 組み紐	デザイン画 授業プリント 練習作品 組み紐	授業プリント・練習作品・組み紐 振り返りシート
		UVレジン製作	a:　UVレジンの方法を理解して、基礎的な技術を身に付けている。 b:　製作したいデザインに合わせた色彩や技法を選んで、作品を通して自由に表現できる。 c:自らの得意、不得意を発見し、技術の向上に向けて積極的に実習に取り組むことができる。	授業プリント デザイン画 練習作品・ UVレジン作品	デザイン画 授業プリント 練習作品 UVレジン作品	授業プリント・練習作品・UVレジン作品・ 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	立体構成作品の製作	デザインの決定 布への装飾 染色 編み物 ミシンによる縫製	a:　編み物や染色の方法を理解して、基礎的な技術を身に付けている。 ミシンの構造や縫い方を理解して、基礎的な技術を身に付けている。 b:　製作したいデザインに合わせた技法を選んで、作品を通して自由に表現できる。 c:自らの得意、不得意を発見し、技術の向上に向けて積極的に実習に取り組むことができる。	授業プリント デザイン画 練習作品 手芸作品	デザイン画 授業プリント 練習作品 手芸作品	授業プリント 練習作品 手芸作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度